

兵庫県版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム
キックオフフォーラム



支援者が市民・社会とともに
育ち合う場をどうつくるか
～「市民参加」をキーワードとして～

2025年11月25日（火）

（公財）ひょうごコミュニティ財団
代表理事 実吉 威



ひょうごコミュニティ財団の概要

- 2013年に市民の寄付により設立された「ひょうご初」「市民立」のコミュニティ財団（市民ファンド）
- 設立の中心となったのは県内の6つの中間支援組織
（宝塚NPOセンター、市民事務局かわにし、場とつながりの研究センター、コミュニティリンク、市民活動センター神戸、シミズシーズ）
 - ～「NPO支援」がDNA
 - ～「助成財団」でもあり、市民活動団体でもある
- 「寄付者・市民」と「NPO等」の両方が顧客

《ビジョン》

市民の社会参加が豊かにひろがり 一人ひとりの思いが実現する社会

《ミッション》

あなたの「役に立ちたい」をカタチにし 市民とともに挑戦する

事業内容



1. 寄付者・市民の 社会貢献の支援

- ・ 寄付者への情報提供と相談
- ・ 市民参加の機会と情報の提供 など

2. NPO等の支援

① 資金助成



- ・ 有園博子基金
- ・ ひょうご・みんなで支え合い基金
 - 野田子ども若者応援基金 一般募金（若者支援）
 - 田中茂治基金 中村毅一郎・婦美乃基金
 - 岸鶴夫基金 實吉一夫基金
 - ASAHI・MITSUHASHI基金 匿名基金
- ・ 真如苑・ひょうご多文化共生基金
- ・ 共感寄付
- ・ （旧）ひょうご・みんなで支え合い基金（終了）
- ・ 輝け加古川みらい基金（終了）
- ・ Project HEAT（終了）

② 非資金的支援



- ・ 相談、伴走支援、情報提供
- ・ 研修、ネットワークづくり
- ・ 認定NPO法人の取得支援 など

③ 調査研究、提言



- ・ 調査、提言
- ・ 支援者のネットワークづくり など



共感寄付

<https://hyogo.communityfund.jp/kyokan/>

<仲介> <つながりづくり>の仕組み

- NPOにとって「寄付集め」
- 市民（寄付者）にとって
NPOの活動を支える
信頼できるNPOを選びやすい
- 公益財団法人による寄付の仕組み
なので、税制優遇が使える
- 前身は2011年スタート。
累計で約7000万円（3300件）の寄付
約6000万円の助成を実施
（直近で年間1000～2000万円程度）

公益財団法人
ひょうごコミュニティ財団

ひょうごでがんばる団体を
応援する

「共感寄付」って 知っとう？

共感寄付って？

STEP1
「共感する」
背景を知る 活動がわかる

STEP2
「寄付する」
共感した活動を資金で支える

STEP3
「広げる」
誰かに伝える 活動を見守る

あなたの共感が地域に広がり
しあわせな未来につながります。

団体への応援はこちらからお願いします

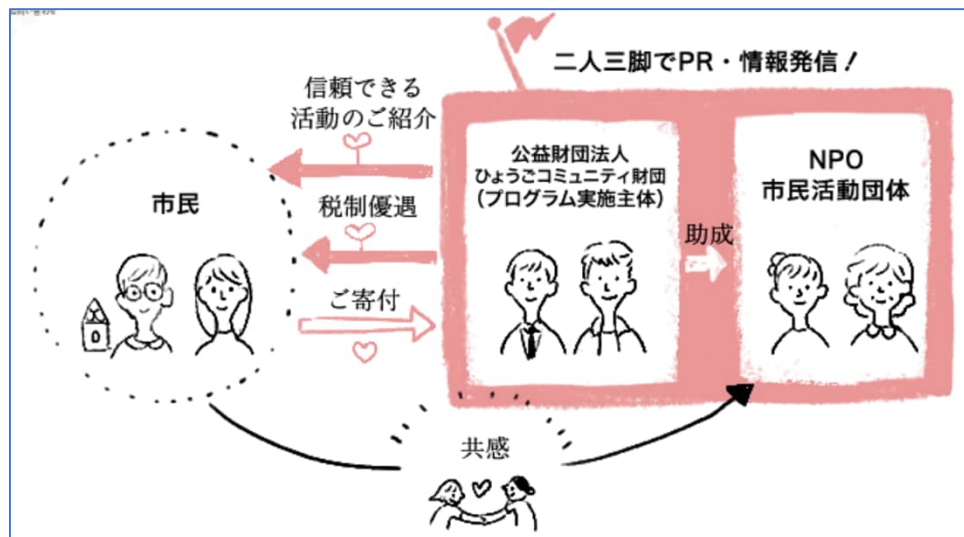
右記のQRコードよりHPをご覧の上、
応援したい団体のページから
寄付をお申込みください。
（クレジット・銀行振込・ゆうちょ）

Scan Me!

共感寄付

<https://hyogo.communityfund.jp/kyokan/>

- ・ 2025年春にリニューアル
- ・ 現在、30団体が登録



しあわせな未来は、わたしが選ぶ。

共感寄付

共感寄付ってなに？ 寄付募集中の活動 寄付するには 寄付への税制優遇について 寄付を集めたい団体の方へ 運営団体 お問い合わせ

助成事業

カテゴリー： **すべて** まちづくり 人権・多様性 多文化共生・外国人支援 子ども・若者 芸術・文化・スポーツ 高齢者・障がい者

並び替え： **参加が新しい順** 参加が古い順 達成率順

高齢者・障がい者

達成率 0%

達成金額：¥0
目標金額：¥2,000,000

残り：236日 17時間 39分
募集期間：2025年6月1日～2026年3月31日

特定非営利活動法人ウィズアス
無料レンタル「KOBEどこでも車いす」プロジェクト
なんのために？ 何らかの障がいがある方、高齢の方の旅のサポート（ユニバーサルツーリズム）を通して、見えてきた問題の一つとして、「少しの距離は歩けるが長時...

© 2025年5月29日

高齢者・障がい者

達成率 2%

達成金額：¥28,000
目標金額：¥1,000,000

残り：236日 17時間 39分
募集期間：2025年6月1日～2026年3月31日

認定特定非営利活動法人東灘地域助け合いネットワーク
地域の絆を守り30年 空前の介護危機、住民同士の助け合いによる「くらし支援サービス」を存続させたい
なんのために？ 【サービス利用者は高齢者、障がい者、老々介護家庭、働きながら介護をする方、産前産後、共働き家庭などさまざま】復興目的のボランティアとして...

© 2025年5月29日

子ども・若者

達成率 1%

達成金額：¥48,000
目標金額：¥3,000,000

残り：236日 17時間 39分
募集期間：2025年6月1日～2026年3月31日

特定非営利活動法人福祉ネット星が丘
子ども以上大人未満の方々の自立ホーム設立
なんのために？ 10代20代の方々の自殺や自傷行為・オーバードース、社会との断絶など、現社会の状況から、厳しい生活を余儀なくされている養護施設卒業の「子...

© 2025年5月30日

芸術・文化・スポーツ

高齢者・障がい者

芸術・文化・スポーツ



地域の市民活動団体や地域団体からよく聞くこと

「担い手が足りない」

「人が集まらない」

「誰か手伝ってほしい」

「若い人に参加してほしい」

．．．

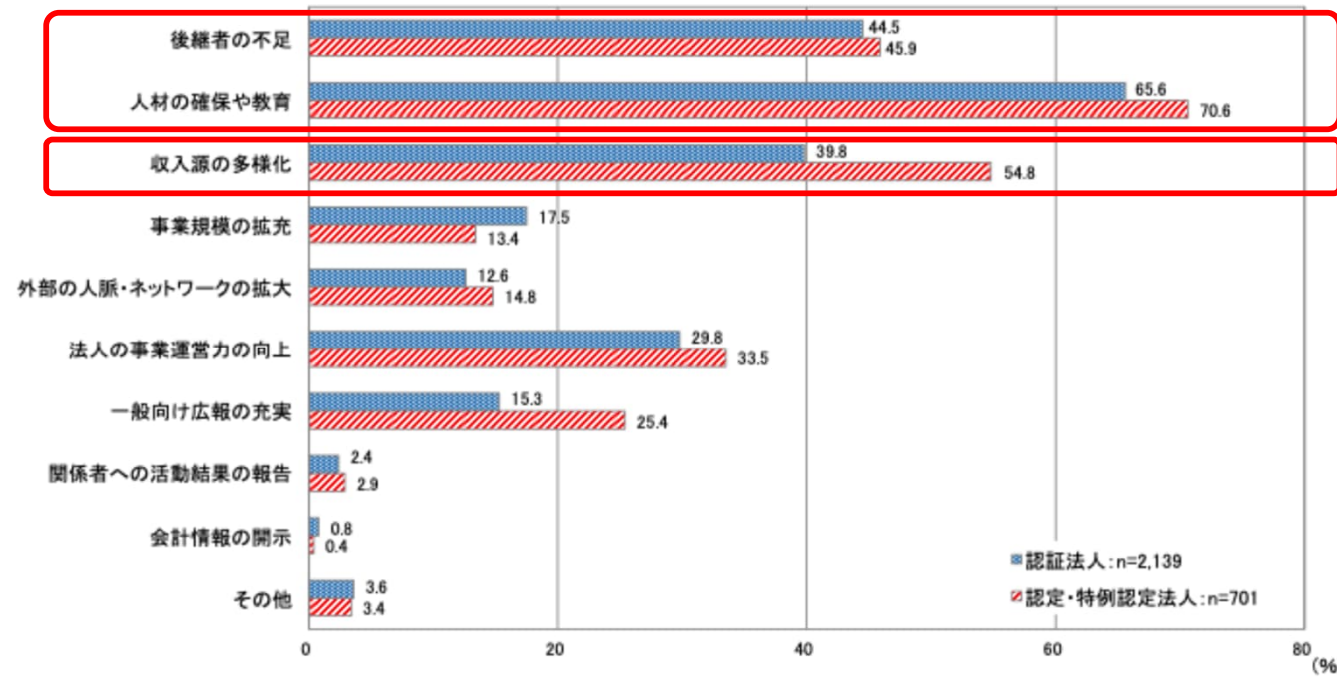


内閣府のNPO法人調査より

抱える課題について

- 法人が安定的な経営を行うに当たって抱えている当面の課題として、認証法人、認定・特例認定法人ともに、「人材の確保や教育」、「後継者の不足」、「収入源の多様化」が上位となっている。

【抱える課題(3つまでの複数回答)】



出典：「令和5年度 特定非営利活動法人に関する実態調査」 (2024/3/28)

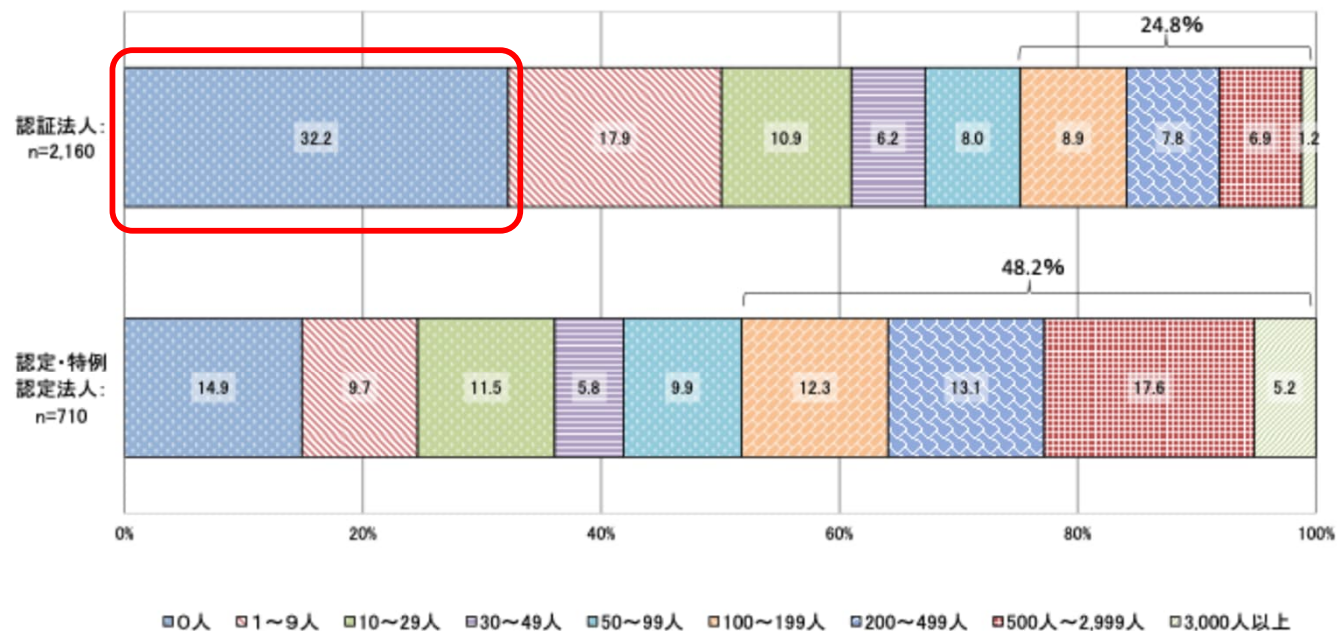


内閣府のNPO法人調査より

ボランティアの参加人数について

- ボランティアの参加延べ人数が100人以上の法人の割合は、認証法人では24.8%、認定・特例認定法人では48.2%となっており、認定・特例認定法人の方が高くなっている。

【ボランティア参加延べ人数】





どうしたらいいか

- 「市民の参加が少ない」ということ自体が大きな課題
という認識
→その前提で、打つべき手を考える
- NPOや地域活動団体
「担い手不足」という支援現場の視点（課題）
＋「市民の参加・学びの機会の提供」という視点
※「支援者が市民・社会とともに育ち合う場」
- 市民、企業
- 行政

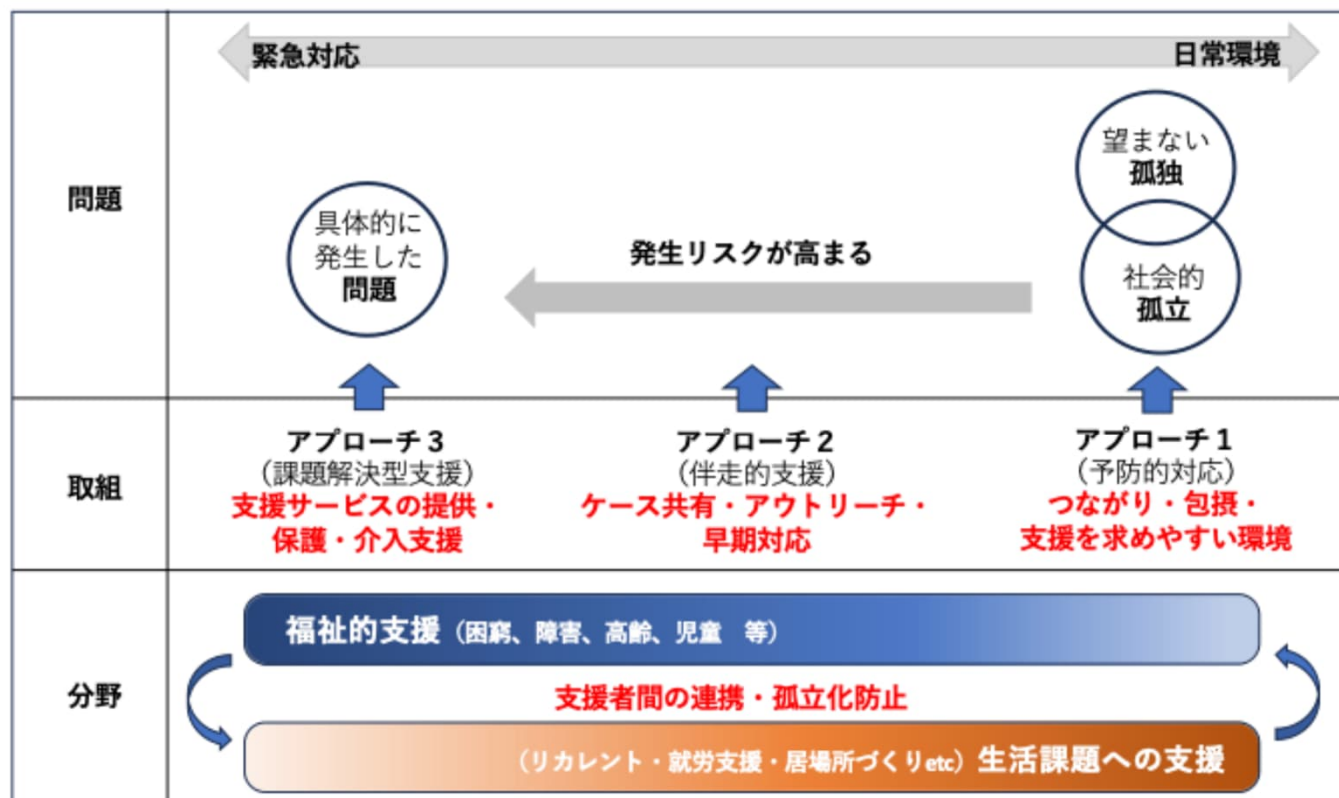
兵庫県版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム資料より抜粋

Hyogo Prefecture

3 孤独・孤立対策の全体像

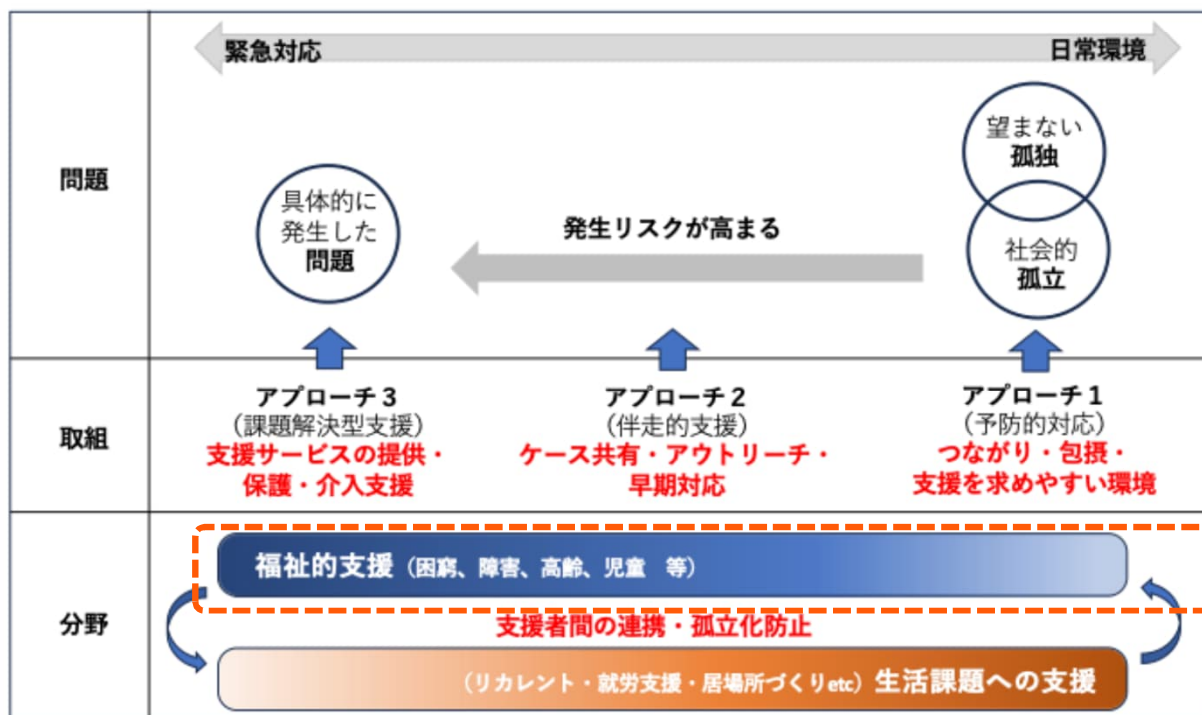
03

- ◆孤独・孤立対策においては、アプローチ3「緊急時の課題解決型支援」のみならず、**アプローチ1「日常環境における予防的対応」**、さらに**アプローチ2「つながり続ける伴走的支援」**が重要
- ◆福祉的支援のみならず、**地域のあらゆる生活課題に関わる支援を横断的に活用**することがポイント



3 孤独・孤立対策の全体像

- ◆孤独・孤立対策においては、アプローチ3「緊急時の課題解決型支援」のみならず、**アプローチ1**「日常環境における予防的対応」、さらに**アプローチ2**「つながり続ける伴走的支援」が重要
- ◆福祉的支援のみならず、**地域のあらゆる生活課題に関わる支援を横断的に活用**することがポイント



(現在は)
当事者以外の人たち

孤独でもなく
孤立もしていない
(かもしれない)

市民・住民

アプローチ0
市民参加の促進
社会貢献の機会提供

「福祉」概念の拡大

例えば・・・

令和7年度神戸市委託「NPO等の運営基盤に向けた市民参加にかかるセミナー等実施業務」

仲間を集めたいひと必見！

でも、どうやって人に呼びかけたらいいのかわからない！

仲間を集めたい！

ボランティア マネジメントの基礎を学ぶ！

入門・実践講座

単発の参加も大歓迎！

岡村 こず恵さん

柏木 輝恵さん

2/2(土)には出会いのフォーラム開催

申込受付 12/10(水)まで

入門編

2025 12.13(土) 13:30 - 15:30

会場 神戸市立婦人会館 大ホール 神戸市中央区橋通3-4-1

実践編

第1回 2026 1.8(木) 13:30 - 15:30

会場 あすてっぶ KOBE セミナー1 神戸市中央区橋通3-4-3

第2回 2026 1.23(金) 13:30 - 15:30

会場 あすてっぶ KOBE セミナー1 神戸市中央区橋通3-4-3

第3回 2026 2.3(火) 13:30 - 15:30

会場 中央区文化センター1001室 神戸市中央区東町115 10階

申込先

公益財団法人 ひょうごコミュニティ財団

先着順 30 団体/個人

参加費 無料

QRコード

<https://hyogo.communityfund.jp/uncategorized/2025/11/20/8070/>

令和7年度 内閣府「孤独・孤立対策担い手育成支援事業」

ボランティーマネジメントを学び、プログラムをつくる連続講座

参加のデザイン 実践セミナー

第1回 9月13日(土) 13:30-16:30

第2回 9月28日(日) 13:30-16:30

会場

メイン 兵庫県中央労働センター

サテライト 小野市うるおい交流館エクス 岐阜県岐阜市内 ※後日公開

オンライン zoom

NPOや地域団体にとって市民の参加（ボランティア）を募り広げていくことは、活動を続けていく上で重要なポイントです。「ボランティーマネジメント」とは、ボランティアと協働していくための考え方とその手法などのこと。今回のセミナーでは2回のなかでその考え方や基本を学び、他団体と交流する中で自団体なりのプログラムをつくり実際の募集につなげていきます。自団体にあった参加の形を改めてデザインしてみませんか？仲間を集めたい、活動を広げたいみなさん、ぜひご参加ください。

セミナー概要

講師 岡村 こず恵さん 甲南大学 全学共通教育センター 特任准教授

プログラム

第1回 ボランティーマネジメントの考え方と基本

1. ボランティアの意義とは
2. ボランティアの特徴の理解
3. ボランティーマネジメントとは
4. ボランティアプログラムの作り方

宿題 自団体のボランティアプログラムを考えてみる

第2回 ボランティアプログラムの実践を考える

1. ボランティアプログラムをさらに磨く
2. プログラムの相互フィードバック
3. 自団体での実践を実現するために

+実践伴走コース

セミナー後の5ヶ月間で学びの実現を個別サポートするコースも！

主催 中間支援3.0 2nd Ver. 推進コンソーシアム

申込 二次元バーコードを読み取りPeatixからお申し込みください

お問い合わせ 078-918-5248

（一財）明石コミュニティ創造協会 / （特非）北播磨市民活動支援センター / （一社）シニアシニアズ総合研究所 / （特非）ぎふNPOセンター / （認特）日本NPOセンター

（一財）明石コミュニティ創造協会 / （特非）北播磨市民活動支援センター / （一社）シニアシニアズ総合研究所 / （特非）ぎふNPOセンター / （認特）日本NPOセンター

<https://hyogo.communityfund.jp/semminer/2025/08/18/7825/>



最後に（私たちがやれること）

○垣根を越えた連携が大事

福祉分野／それ以外の市民活動の分野／地域活動

制度化された福祉／制度外の活動

官／民

NPO・地域活動／企業

NPO／中間支援NPO／行政／企業

・・・連携の可能性

○市民の力や主体性を信じる

ありがとうございました。
ぜひ皆さんと連携できればと願っています。



〒650-0022 神戸市中央区元町通6-7-9 秋毎ビル 3階
TEL: 078-380-3400 FAX: 078-367-3337
E-mail: hyogo@communityfund.jp